

東海

2016年度 第4号

東海大学山形高等学校 学校報

発行日 2016年12月21日

発行 東海大学山形高等学校

編集 広報委員会

〒990-2339 山形市成沢西 3-4-5

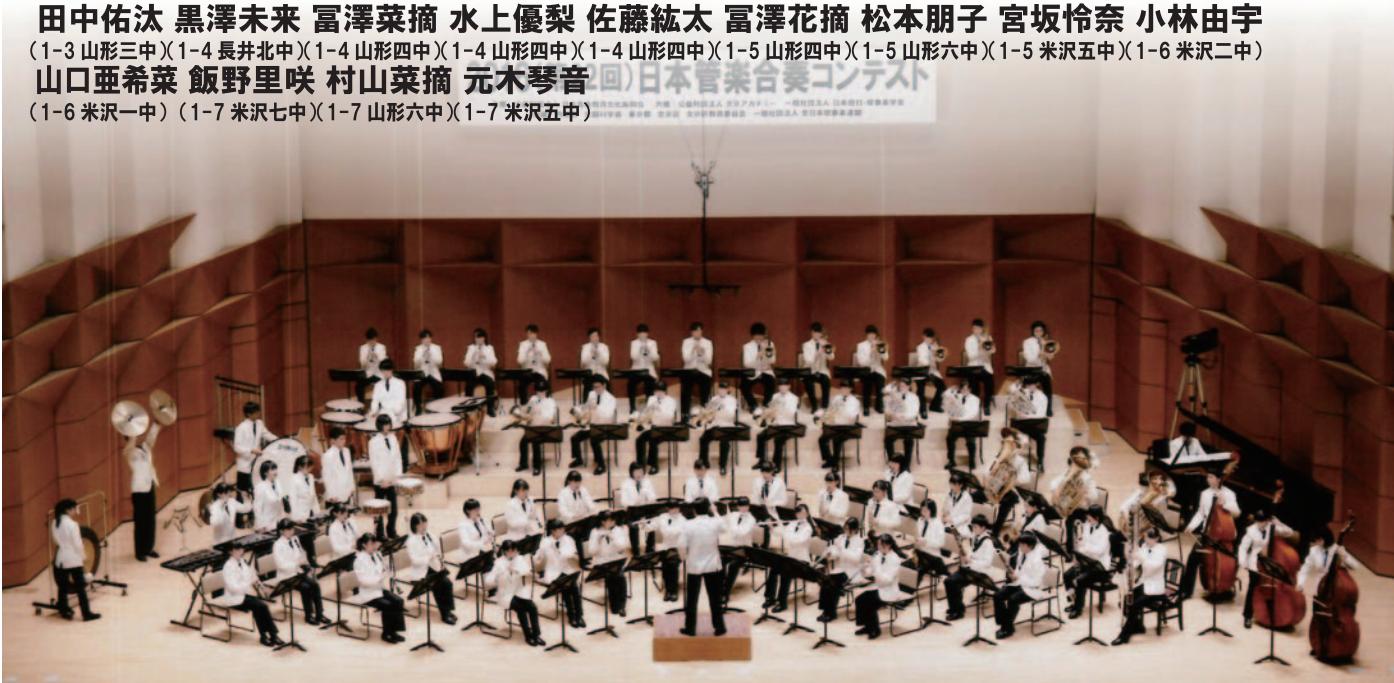
TEL (023) 688-3022

FAX (023) 688-3023

ホームページURL <http://www.ymgt-tokai.ed.jp/>

祝第22回日本管楽合奏コンテスト 全国大会 最優秀賞

荒井玲那 伊藤理絵 武田愛里 垂石樹奈 島津未来 菅原侑莉 東海林広城 藤川萌香 小島悠雅
(3-2 山形九中)(3-2 山形六中)(3-2 山形六中)(3-2 山形三中)(3-3 上山北中)(3-3 山形三中)(3-3 山形六中)(3-4 山形六中)(3-4 山形一中)
堀井ゆい 柏倉七音 菅野樹里亞 伊東歩美 山口はづき 杉浦晶湖 鈴木茉央 山田成美 阿部玲香
(3-5 山形六中)(3-6 山形三中)(3-6 陵南中)(3-7 山形六中)(3-7 天童四中)(2-1 橋岡中)(2-1 山形六中)(2-1 山形九中)(2-2 山形九中)
海谷千尋 高橋愛咲実 武田果子 平向春菜 小田島光映 細谷大樹 小関香蓮 佐藤未沙都 柴田良々
(2-2 山形十中)(2-2 金井中)(2-2 東根一中)(2-2 山形十中)(2-2 山大附中)(2-2 陵南中)(2-3 橋岡中)(2-3 山形六中)(2-3 山形六中)
林 仁美 深瀬奈菜 海谷真琴 菊地亜弥 桐生のぞみ 龍口未希 村山 緑 近江峻希 佐藤明日香
(2-3 米沢一中)(2-3 山形四中)(2-4 山形十中)(2-4 山形十中)(2-4 天童三中)(2-4 山形三中)(2-4 山形六中)(2-5 米沢七中)
山口りあ 庄司夏希 丹野まゆ子 松田圭司 菊地欄濫 大畠裕暉 村田航平 梅津麻莉亞 山口葵未
(2-5 蔵王一中)(2-6 蔵王一中)(2-6 山形六中)(2-6 山形七中)(2-7 蔵王一中)(2-7 山形二中)(2-7 東根一中)(2-8 米沢二中)(2-8 天童二中)
横倉風馬 水戸部皐 安彦優衣 金澤歩美 佐藤瑠花 村岡結衣 千野美緒 二ノ戸結 伊藤 直
(2-8 河北中)(1-1 陵南中)(1-2 山形十中)(1-2 山形十中)(1-2 尾花沢中)(1-2 尾花沢中)(1-3 山形十中)(1-3 山形四中)(1-3 山形三中)
田中佑汰 黒澤未来 富澤菜摘 水上優梨 佐藤紘太 富澤花摘 松本朋子 宮坂怜奈 小林由宇
(1-3 山形三中)(1-4 長井北中)(1-4 山形四中)(1-4 山形四中)(1-5 山形四中)(1-5 山形六中)(1-5 米沢五中)(1-6 米沢二中)
山口亜希菜 飯野里咲 村山菜摘 元木琴音
(1-6 米沢一中)(1-7 米沢七中)(1-7 山形六中)(1-7 米沢五中)



祝第40回全国高等学校総合文化祭 出場

写真部門 佐々木桃子 (3-4 上山北中)

入試日程

2017年1月13日(金)

推薦入試Ⅰ 学業奨学生入試

2017年1月31日(火)

一般入試

2017年3月22日(水)

推薦入試Ⅱ

修学旅行

11月15日(火)～19日(土)

沖縄コース、広島・関西コース、台湾コース

分散型14年目の今年の修学旅行は3コースでの実施となりました。それぞれ71年の年月を重ねた戦跡を訪れ、戦争経験者の講演に耳を傾けました。戦争の悲惨さを未来に語り継ぐ大切さをかみしめた旅行になりました。

沖縄コース



今年の沖縄は、5日間のうち最終日を除く4日間は天気に恵まれました。初日は戦争当時、男子学徒隊だった体験者とともに活動している、平和ガイドの太田さんから糸数壕を案内していただき、翌日は平和祈念堂で平和についての講演をいただきました。

前半の二日間、旧海軍司令部壕や沖縄県立平和祈念資料館・ひめゆり平和祈念資料館などでは、事前学習の成果もあり、時間が足りなくなるほどしっかり見学することができました。

広島・関西コース



広島平和記念公園では、資料館見学、被爆者体験講話後に、平和セレモニーとして、「原爆の子の像」を前に平和宣言をしました。生徒全員が、この地で亡くなられた犠牲の方々に思いを込め、追悼の意を表明しました。

また、広島・京都・奈良・大阪では、世界遺産を含め、多くの文化遺産を目にすることができました。U.S.J.・吉本新喜劇も楽しみました。過去の遺産から現代の娯楽という幅の広い体験をした、思い出に残る修学旅行でした。



初めての台湾への修学旅行となりました。台湾の親日ぶりは東日本大震災時の義援金など、随所に見られます。しかしその親日の影に戦争が及ぼした悲劇もあったようです。なかなか教科書では知り得ない台湾の歴史を、高齢者福祉施設に訪問し、日本統治時代の教育を受けた人々と交流することで時代背景の一端を学ぶことができました。

そして、海外への修学旅行の大きな目的には異文化交流があります。映画『千と千尋の神隠し』のモチーフの一つとなった伝統的な風情のある九份（きゅうふん）を巡ったり、現地大学生との班別自主研修を通して、台湾の風土や文化を体感したりすることができました。

ライフデザインセミナー

9月17日(土)に、1年生を対象に武田靖子氏((株)ジョインセレモニー常務取締役)を講師に迎え、高校生ライフデザインセミナーが開かれました。

このセミナーでは講演とグループ毎のワークショップが行われ、生徒たちは10年後、20年後の自らの将来について考え、自分を見つめ直すいい機会となりました。



クラスマッチ（1年生・3年生）

修学旅行期間の11月17日(木)に1年生、18日(金)に3年のクラスマッチがそれぞれ行われました。クラスTシャツを着込んで、バスケットボール、バレー、サッカーの球技を行いました。クラスの団結を深めながらそれぞれ白熱したゲームが展開されました。



東海大学付属推薦入学試験 合格発表43名

11月25日(金)に東海大学付属推薦入学試験の合格発表が行われ、43名の生徒に合格通知が手渡されました。続いて東海大学一貫教育センターの佐藤修氏を講師に迎え、東海大学生活説明会を行いました。合格者には大学からe-ラーニングやレポート課題が与えられており、入学に向けて準備を進めていくことになります。



【合格学部学科一覧】

医学部 医学科	1名
文学部 文明学科	4名
文学部 広報メディア学科	1名
文学部 歴史学科 西洋史専攻	1名
文学部 文芸創作学科	1名
政治経済学部 政治学科	5名
政治経済学部 経済学科	4名
政治経済学部 経営学科	2名
法学部 法律学科	1名
教養学部 人間環境学科 社会環境課程	1名
情報理工学部 コンピュータ応用工学科	2名
工学部 応用科学科	1名
工学部 生命科学科	1名
工学部 土木工学科	1名
工学部 材料科学科	1名
工学部 航空宇宙学科 航空宇宙学専攻	1名
情報通信学部 通信ネットワーク工学科	1名
体育学部 体育学科	2名
体育学部 生涯スポーツ学科	3名
国際文化学部 国際コミュニケーション学科	1名
国際文化学部 地域創造学科	2名
国際文化学部 デザイン文化学科	1名
健康科学部 社会福祉学科	1名
海洋学部 海洋生物学科	2名
海洋学部 水産学科 食品科学専攻	1名
海洋学部 海洋地球科学科	1名

第22回 日本管楽合奏コンテスト全国大会 最優秀賞に輝く

本校吹奏楽部は、11月6日(日)に東京都文京区にある文京シビックホール大ホールにて開催されました、「第22回日本管楽合奏コンテスト全国大会」において、C.オルフ作曲世俗カンタータ「カルミナ・ブランナ」を演奏し、最優秀賞を受賞しました。

当日の会場入りも早めにでき、練習通りに進行し、セッティングも終わり、演奏するだけとなりました。大きなホールいっぱいに自分たちの音が響くと心地よく、感動的に仕上げることができました。部員たちはやや緊張気味でしたが、東北大会以上に落ち着いて演奏することができました。

演奏終了後、他団体の演奏を聞くことができ、演奏だけでなくパフォーマンスにも圧倒され、かなりの刺激を受けました。全国のレベルの高さを肌で感じ、今後の活動につながるいい勉強となりました。表彰式で「東海大学山形高等学校、最優秀賞！」と言われたときの生徒の歓声は格別で、全国大会常連校と肩を並べたような何とも言えない瞬間でした。代替わりをした吹奏楽部は今、1・2年生53名でクリスマスコンサートやアンサンブルコンサートに向けて練習に励んでいます。

県新人大会の活躍

サッカー部

今野辰紀 (2-2 高橋中)	菅原日向 (2-3 山形六中)	横山愁唯 (2-3 宮内中)
栗野竜希 (2-4 山形九中)	石田智也 (2-5 山形十中)	石山優斗 (2-5 上山南中)
駒澤大河 (2-7 上山北中)	岡崎繁人 (2-8 蔵王一中)	中村瑠伽 (1-2 山形七中)
伊藤 岳 (1-4 山形五中)	伊藤航哉 (1-4 藏王一中)	佐々木勇信 (1-4 山形二中)
高橋孝生 (1-5 藏王一中)	多田祐人 (1-5 山形七中)	塙田悠也 (1-5 米沢二中)
斎藤光希 (1-6 高橋中)	富樫飛翔 (1-6 天童一中)	松浦続輝 (1-6 山形六中)
茨木隼平 (1-7 山形十中)	佐藤友莉 (1-7 藏王一中)	

ソフトボール部

芦野花帆 (2-2 山形四中)	渡辺穂乃花 (2-2 山形五中)	五十嵐菜生 (2-4 山形九中)
高桑李姫 (2-4 大石田中)	長沼菜摘 (2-4 山形七中)	木村美聖 (2-5 山形四中)
後藤柚希 (2-5 葉山中)	黒澤ゆりか (2-6 神町中)	堀越 雛 (2-6 長井北中)
小口楓加 (2-7 上山北中)	今野花菜 (2-7 山形七中)	寒河江優奈 (2-7 川西中)
武田紗和 (2-7 神町中)	長澤陽葵 (1-2 川西中)	真木美碧 (1-2 山形二中)
石山巴香 (1-5 山形二中)	佐藤眞綸 (1-5 陵東中)	川口真歩 (1-6 蔵王一中)
吉田まとい (1-7 山形二中)		

柔道部

【男子】

団体

黒田泰生 (2-2 上山北中)	島津 葵 (2-2 高畠一中)	佐藤鴻輝 (2-4 天童三中)
五十嵐樹 (2-7 上山北中)	齋藤大雅 (2-7 上山南中)	川田健太 (1-2 山形八中)
照屋祥太 (1-6 相原中)		

個人

黒田泰生 (2-2 上山北中)	66kg級	3位
島津 葵 (2-2 高畠一中)	90kg級	2位
五十嵐樹 (2-7 上山北中)	100kg級	3位
川田健太 (1-2 山形八中)	100kg級	3位

【女子】

個人

竹田奎夏 (1-3 山形十中)	57kg級	1位
--------------------	-------	----

空手道部

【男子】

団体組手

浅沼壮真 (2-5 遠野西中)	伊藤玲爾 (2-6 長井南中)	2位
斎藤翔太 (1-5 天童一中)	佐藤寧央 (1-6 上山北中)	東北大会出場

団体形

浅沼壮真 (2-5 遠野西中)	伊藤玲爾 (2-6 長井南中)	2位
斎藤翔太 (1-5 天童一中)	佐藤寧央 (1-6 上山北中)	東北大会出場

個人

浅沼壮真 (2-5 遠野西中)	個人組手	2位
	東北大会出場	

個人

阿部若菜 (2-6 天童三中)	個人形	2位
	東北大会出場	

美術部

県高美展で入賞

10月14日(金)から16日(日)まで新庄市市民体育館で開かれた県高校美術展において、美術部の稻村彩(3-3 山形十中)の描いた油彩画が特選を受賞しました。



県新人大会 柔道

竹田奎夏 57kg級 優勝

高校に入学してから一回も勝つことができなかったライバルとの対戦を想定し、徹底的に男子生徒との練習を心掛けました。男子との練習で相手との間合いを取る力と技術が身についたと思います。

県大会決勝でライバルと対戦し、今まで取り組んできた成果を発揮することができました。今後も対戦が続くことが予想されますが、決して油断することなく一つ一つの大会で自分の力をすべて出せるよう頑張って行きたいと思います。

全国高校柔道選手権県予選会

11月26日(土)と27日(日)、山形県体育館にて開催された第39回全国高等学校柔道選手権大会山形県予選会において下記の成績を収めました。

成績

掲載の選手は東北大会出場

男子団体

黒田泰生 (2-2 上山北中)	島津 葵 (2-2 高畠一中)	佐藤鴻輝 (2-4 天童三中)
五十嵐樹 (2-7 上山北中)	齋藤大雅 (2-7 上山南中)	川田健太 (1-2 山形八中)
照屋祥太 (1-6 相原中)		

個人

黒田泰生 (2-2 上山北中)	66kg級	2位
--------------------	-------	----

祝 東北大会出場

9月～11月に開催された大会の成績により、以下の部が東北大会の出場を決めました。

ソフトボール部

第11回東北高等学校男子・女子ソフトボール選抜大会

2016/10/22・23 福島県喜多方市 喜多方市押切川 スポーツ広場

第24回東北私立高等学校女子選抜ソフトボール大会

2016/11/5・6 福島県白河市 東風の台公園

グラウンド

第52回(男子) 第27回(女子) 東北高等学校駅伝競走大会

2016/11/10 岩手県花巻市 イーハトーブ花巻

ハーフマラソンコース

陸上競技部(男女)

第30回東北高等学校空手道選抜大会

2017/1/20～22 宮城県仙台市 宮城野体育馆

第39回全国高等学校柔道選手権大会東北地区大会

2017/1/28・29 福島県郡山市 郡山総合体育馆

空手道部

柔道部

写真部 全国高総文祭に参加

7月30日(土)から8月3日(水)まで広島県で全国高等学校総合文化祭が開催されました。広島国際会議場を会場に行われた写真部門では佐々木桃子さん(3-4 上山北中)の作品が出品されました。



写真の魅力を再確認した全国総文祭

佐々木 桃子

今回、全国総文祭で全国レベルの作品を鑑賞し、写真で表現する魅力を再確認できました。それは、写真の無限の可能性のように思います。そして、多くの高校生の感性に触れることができたことは、私にとって大変有意義でした。

また、地元高校のスタッフの方々には、大会日程を通して、お世話になりました。私たち他県の参加者のために尽力していただき、本当にありがとうございました。

この全国大会参加は、高校生活の貴重な経験となりました。改めて、全国総文祭に参加できたことに感謝します。



10月16日(日)に3回目のオープンスクールを開催し、多数の中学生と保護者が参加しました。1時間目に全体会を行い、2時間目の授業体験、3時間目の部活動体験で本校の学校生活を体験しました。

震災復興支援ボランティア

生徒会企画として続いている被災地復興支援ボランティアが今年も行われました。11月19日(土)には東海大学進学予定の3年生21名が石巻市の牡鹿半島・谷川浜を訪れ、ホヤの種床作りの手伝いをしました。

翌週にもボランティアが予定されていましたが福島県沖地震の影響で急きょ中止となり、代わって12月11日(日)に石巻市内の震災と復興を学ぶスタディツアーリーを実施しました。現地は防潮堤が築かれ5年前から大きく様変わりしましたが、今なお残された課題について参加した生徒は学んできました。



11月19日(土) 石巻市牡鹿半島 21名参加



12月11日(日) 石巻市 16名参加

芋煮会

10月11日(火)、3年生の芋煮会が実施されました。天気にも恵まれ、須川河川敷公園で、クラス毎にまとまっておいしい芋煮を頬張りました。続いて10月18日(火)に1年生が、11月1日(火)には2年生が行いました。それぞれ雨が降る場面がありました、山形の秋の風物詩を満喫しました。



生徒会選挙・第2回生徒総会

生徒会新役員を決める選挙が10月4日(火)に行われ、下記の生徒が選ばされました。

会長 新田 天勢 (2-4 山形九中)

副会長 尾形 兵吾 (2-3 宮川中)

副会長 鈴木 茉佑 (1-1 沖郷中)

議長 後藤 貴光 (2-4 山形八中)

副議長 黒澤 未来 (1-4 長井北中)



そして、10月25日(火)には新執行部のもとで生徒会総会が開催されました。各種委員会委員長による一年間の総括の後、来年度の目標とメイン企画、活動計画について討議されました。2017年度のスローガンは『Change ~新しい時代に向けて~』です。新校舎建築と共に生徒会活動や学校を変えていくという思いが込められています。さらなる生徒会の活躍が楽しみです。

第60回創立記念式典

10月5日(水)に第60回目となる本校の創立記念式典が挙行されました。今回は一つの大きな節目となるものであり、吉村理事長、阿部校長より式辞、挨拶の中で学校の歴史について触れていただきました。続いての永年勤続表彰では、理事長より7名の教職員に賞状が授与され、代表して片桐正弘先生より謝辞がありました。

式典後には、リオデジャネイロ五輪の柔道で銅メダルを獲得した東海大学出身の高藤直

寿選手と、同じく卒業生でバスラボ山形ワイヴァンズの佐藤正成選手をお招きしてのトークショーが繰り広げられました。司会者から大会を振り返っての感想を尋ねられた高藤選手は、「これまでの夢であった金メダル獲得ができなくなつたという現実に直面した時、次に控えている三位決定戦が最もつらいものでした。しかし、気持ちを切り替えて、自分のためではなく日本のために頑張ろうと思いました」との感動的なコメントがありました。同席していた佐藤選手より、「大会では緊張しませんでしたか」との問いかけには、「オリンピックは他の大会とは全く異なるもので、勝利を意識するあまり前日はよく眠れませんでした」と本音が漏れる一場面もありました。希望した生徒が、高藤選手よりメダルを掛けてもらうなど、サービス精神に溢れた記憶に残る講演会となりました。



PTA研修旅行

11月3日(木)、2016年度文化部主催PTA被災地研修旅行「女川・松島の旅」を行いました。東北電力女川原子力PRセンターで原発の基礎知識を学び、2014年にオープンした「ステイン鉛家」で鯨やブリの刺身の昼食を。現地ならではの新鮮な素材に参加者から声が上がりました。次なるグルメは「高政」で蒲鉾体験。その後、松島に移動して、お買い物と焼き牡蠣を楽しみました。被災地を訪問することが、私たちに出来る何よりの被災地支援です。

さて、豪華サロンバス車内では、昨年に引き続き今年もリクエストして担当して頂いたペテランのバスガイドさんの抱腹絶倒トーケンで笑いが絶えず、「東海大山形版プロフェッショナル仕事の流儀」をライブで体験しました。終わりに見せてあげたい!そして旅の終わども達にも見せてあげたい!そして旅の終わりはガイドさんの音頭で「子どものおかげで繋がったご縁」に参加者全員お互いにありがとうございました。PTAとの皆様、蔵王トラベル様に感謝の気持ちでいっぱいです。



PTA環境部花壇とプランター整理

10月30日(日)に秋季の花壇の植え替えが行われました。事前に柔道部の諸君が下準備に協力してくれたこともあり、短時間で花壇とプランターの植え替えを終えることができました。「花のひこうき」の戎野さんのご指導の下、参加された保護者の皆さんまた部活動の生徒たちも鮮やかな手つきで作業を進めてくれました。卒業式の頃に、3年生の門出を祝うかのような色とりどりの花々が咲くことを心待ちにしています。



環境部の活動を振り返って

PTA環境部長 武田直美

6月26日(日)と10月30日(日)にプランターと花壇の植え替えを「花のひこうき」の戎野さんご指導のもと行いました。校長先生はじめ、先生方、野球部、柔道部の部員のみなさん多数参加してくださいました環境部の役員の方のおかげで綺麗な花壇ができました。

私は、昨年から協力させていただきましたが、いつも進んで仕事をしてくれる各部のみなさんに驚きました。

来年もきれいな花壇ができると思うので期待していてください。

第32回同窓会総会

11月12日(土)に山形市内の国際ホテルにおいて、32回目となる同窓会総会が開催されました。今回は、昭和61年、平成9年、平成19年3月の卒業生を中心として、これに複数の部活動の卒業生が加わるというこれまでと少し趣を変えたものでした。

当日は、144名の参加者があり、卒業生たちは旧担任や部活動顧問との心温まる触れ合いの時間を持つことができました。総会後の懇親会では、沖孝司先生を囲んでのサッカーボードOBC会の余興や清野春樹先生の率いるバンド演奏が、会場の雰囲気を大いに盛り上げてくれました。実行委員の皆さんのご尽力があつてこの日を迎えることができましたことに対しまして、深く感謝いたします。



生徒指導部より

冬期休暇の生活と諸注意

以下の注意事項を厳守してください。

- ・「かけがえのない命」を大切に、事故に注意すること。
- ・飲酒・喫煙、その他の不良行為に関らないこと。
- ・深夜徘徊は禁止(午後10時以降)。
- ・自動車学校に通学する3年生は、必ず許可の手続きを取ること。また、免許取得後は卒業まで車の運転はしないこと。

生徒に事故や不測の事態が生じた場合は、速やかに学校または担任に連絡をしてください。

<東海大学山形高等学校> Tel023-688-3022
(学校閉鎖期間 12/29~1/3)

保護者の皆様へ

お願い

送迎車は学校周辺に乗り入れないでください。

一昨年からのバス延線に対応し、蔵王一小では、通学班のルートを変更しています。近隣の皆様は事故発生について心配されています。安全確保のため、年度はじめにお伝えしたとおり、送迎車は成沢交番より学校側へ乗り入れないでください。冬季間は特に悪路になりますので必ず守ってください。

市民講座

市民講座開催報告

第3回 10月15日(土) 講師 柚月裕子氏 小説と私

第3回市民講座が10月15日(土)、本校体育館で行われました。講師には、小説家で山形在住の柚月裕子氏をお迎えしました。

柚月氏は、「このミステリーがすごい！大賞」の大賞を受賞したり、今年は第69回日本推理作家協会賞を受賞したりするなど活躍されていますが、小説家を志した理由や小説家としての日常生活について語っていただきました。また柚月氏と関わる出版社の方々も加わり、今の仕事についての背景や、推薦図書の紹介があり、聴講した生徒達も興味深く耳を傾けていました。最後には、柚月氏から生徒に「今日の、今を生きてください」とメッセージが送られました。講演後の生徒の感想には、読書をしたくなったという声が多く聞かれました。



第4回 11月19日(土) 講師 本校情報管理室 パソコン教室～Word2010で年賀状にチャンジ!!～

今年も第4回市民講座はパソコン教室が行われました。蔵王第一学区青少年健全育成連絡協議会に協力する形で始まったこの講座も、今年で13年目を迎えました。参加していただいた方の多くは、継続して参加してくださっており、この日を楽しみにしておられるようでした。また初めて参加された方も、本校のスタッフの協力を受けながら、年賀状を完成させ、オリジナルの年賀状に満足されているようでした。



がんばっている先輩からのメッセージ（大学教員編）

1988年度卒

大山 太 <博士(保健学)>
東海大学医療技術短期大学 卒業
東海大学大学院健康科学研究科看護学専攻 修了
群馬大学大学院保健学研究科博士後期課程 修了
東海大学健康科学部看護学科 准教授（現在）

私は今、東海大学で教員をしています。専門は災害・救急看護です。また、国際緊急援助隊という、海外で災害支援を行う日本国政府の医療・救助チームの看護師もしています。災害時には日本の代表として海外での緊急支援活動に従事しています。これからも災害で苦しむ人々を減らすことを自分のライフワークとしてがんばって行っています。

さて、私が東海大学山形高等学校に入学したのはもう30年も前になります。高校生活は部活に打ち込むわけでもなく、勉強するわけでもなく、ただなんとなく過ぎる日々。第一、強く希望して入学した高校でもありません。将来の夢や希望も特になし。全くひどい生徒です。3年生の時、東海大学医療技術短期大学の奨学金募集広告を見つけ、ただそれにつられて進学。不純ですね。なんとか卒業し、付属病院の救急看護師として11年間勤務しました。勤務のかたわら東海大学編入、大学院進学。病院退職後、東海大学の研究所やいくつかの大学勤務を経て、再び東海大学へ教員として戻りました。

人生の前半はぐうたらでした。でも、社会に出てようやく打ち込めるもの、大切なものが見つかりました。それが見つかるまで、傍らでじっと見守ってくれていたのが東海大学とそこに集う人々です。後輩諸君、今やることが見つからなくても焦らなくて大丈夫。自分と他人を大事にしていれば、未来に良い出会いがきっと待っています。東海大学もそんな君達を応援しています！



2001年度卒

長田 城治 <博士(工学)>
東海大学大学院総合理工学研究科 修了
郡山女子大学 専任講師（現在）

現在私は、郡山女子大学の専任講師として授業やゼミ生の研究指導に従事すると共に、建築史を専門とすることから、自治体依頼の建造物調査や各種講演活動などを行っています。

高校生の時は、志望する東海大学工学部建築学科に入学するために、コース内で常に上位3位に入ることを目標に勉強に励みました。少人数制のクラス編成であったため、分からぬことがあればすぐに先生に聞いてその場で解決するよう努め、優しく丁寧に指導して下さる先生方のおかげで無事に希望する学科に入学できました。

大学4年生の時に卒業研究に着手し、分からぬことや疑問に感じることを資料や聞き取りなど様々な方法から検証し、論を導き出して展開するという「研究」の面白さに触れ、大学院進学を決めました。大学院時代は、自身の研究だけではなく、下級生への研究のアドバイスをすることで、指導の面白さに目覚め、また自治体での建物調査などを通して地域貢献の魅力や大切さを体験したことから、大学教員という仕事を目指しました。

高校生の頃、自分に適した指導を丁寧にして下さった恩師の姿は、私の学生指導の心得となっており、私の基礎を作った東海大学山形高校の恩師には感謝しきれません。

大学入学時は、建物を造る設計や施工の仕事を目指していましたが、大学での授業や人との出会いによって進路が変わり、新たな夢が見つかりました。高校、大学の時に体験したことは今後の人生の財産になります。様々なことに挑戦・体験し、自分なりの夢や希望を見つけてください。



12月

- 21日（水） 冬期休業（～1/6 金）
 - 冬期講習（～24土）（特進・総合進学1・2年）
 - 救急員救急法講習（～23金）
 - 29日（木） 学校閉鎖（～1/3日）
-
- ### 1月

 - 5日（木） 入試出願（～6日 金）
 - 7日（土） ①身だしなみ検査、②全校集会、③LHR、
④大掃除
 - 大学入試センター試験激励会（特進）
 - 就職講話（2年）

- 10日（火） 月曜日授業
 - 12日（木） 4時間授業（木曜日①②③④）
午後 入試準備

1月

- 13日（金） 入学試験（推薦入試Ⅰ、学業奨学生入試）
- 14日（土） センター試験（～15日 日）
- 16日（月） 3時間授業（月曜日④⑤⑥）
- 18日（水） 各種委員会
- 19日（木） 入試出願（～20日 金）
- 20日（金） 東海大学レポート課題Ⅱ校内締切
- 21日（土） 専門学校ガイダンス（2年）
- 23日（月） 後期期末試験（3年）（～25日 水）
- 26日（木） 3年生自由登校
- 27日（金） 答案返却（3年）
- 30日（月） 4時間授業（月曜日①②③④）
午後 入試準備
- 31日（火） 入学試験（一般入試）

編集後記

1年の終わりを示す師走。年が明けると『明けの春』そして大学入試センター試験が始まります。本校にはこの日のために3年間頑張ってきた生徒たちがいます。『明けの春』大空で凧が一番高く上るのは、風に向かっている時です。「生徒らの想いが天まで届け」と祈らずにはおれません。最後に、新年が皆さんにとって希望溢れる年であるようにお祈り申し上げます。